

令和8年4月24日

報道機関各位

青森県環境エネルギー部

環境エネルギー部施策に係る報道機関記者レク「あおり E&E PREVIEW  
(4月27日)」の資料について

先般御案内させていただいた4月27日(月)開催「報道機関記者レク『あおり E&E PREVIEW』」の資料を提供します。

御出席のうえ当部事業の紹介等に御協力くださるようお願いします。

記

1 日時

令和8年4月27日(月) 10:00から10:30まで

2 場所

環境エネルギー部A会議室(北棟7階)



E & E : 環境 (Environment) とエネルギー (Energy)

3 発表内容【予定】

(1) イベント・行事等について(報道監)

(2) 当部取組について(課長・課長代理・GM)

ア 住宅用太陽光発電設備等共同購入事業及び  
自家消費型太陽光発電設備等補助事業の募集について  
(エネルギー・脱炭素政策課)

イ 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について  
(資源循環推進課)

ウ 東京大学「最先端研究体験学習プログラム」参加高校生の募集について  
(原子力立地対策課)

(3) 質疑応答

4 留意事項

当日の質疑応答は3(1)(2)で説明した内容について受け付けます。

5 資料

別添のとおり

報道機関用提供資料		
担当課 担当者	環境エネルギー部環境政策課 企画政策GM 副参事 西川	
電話番号	直通	017-734-9205
	内線	6423
報道監	環境エネルギー部 次長 上村(内線 6403) 次長 吉田(内線 6402)	



あおり  
E&E PREVIEW

令和8年4月27日（月） 10:00～10:30 環境エネルギー一部A会議室  
青森県環境エネルギー一部

# 環境エネルギー部 行事・イベント等

- 主に1か月間先、または先に周知したい事項を所属別に記載しています
- 投げ込みの有無に関わらず取材協力いただきたい内容となっています
- 取材において事前申込が必要なものは概要欄に記載しています
- 定期的を実施している取組はグレーに色付けしており、こちらも随時取材に応じます

## 環境エネルギー部報道監

環境政策課（生活環境保全G）1/3

No.	項目	概要（いつ、どこで、何を）	投込	担当G、電話
1	米軍三沢基地周辺のため池等における有機フッ素化合物（PFAS）の水質調査	天狗森ため池周辺及び五川目堤周辺において、有機フッ素化合物の一種であるPFOS及びPFOAの水質調査を実施 ※令和8年度実施時期：5月、8月、10月、12月	○ (結果随時)	生活環境保全G 017-734-9242
2	公共用水域の水質調査	公共用水域の水質を常時監視するため、県内各地の公共用水域（河川、海域等）で試料を採取し、水質測定を実施 ※毎月継続 ※令和9年度に測定結果を公表	×	生活環境保全G 017-734-9242
3	地下水の水質測定	地下水質を常時監視するため、県内各地の調査地点（井戸）において地下水を採取し、水質測定を実施 ※例年12月頃まで実施 ※令和9年度に測定結果を公表	×	生活環境保全G 017-734-9242

環境政策課（生活環境保全G） 2/3

No.	項目	概要（いつ、どこで、何を）	投込	担当G、電話
4	有害大気汚染物質等モニタリング調査	有害大気汚染物質等による大気の汚染状況を監視するため、県内の調査地点で大気試料を採取し、有害大気汚染物質等の測定を実施 ※毎月継続 ※令和9年度に測定結果を公表	×	生活環境保全G 017-734-9242
5	酸性雨調査	酸性雨について、本県における実態を把握するため、県内の調査地点（青森県衛生研究所屋上）で週に1回降水を採取し、イオン成分測定等を実施 ※毎月継続 ※令和9年度に測定結果を公表	×	生活環境保全G 017-734-9242
6	微小粒子状物質（PM2.5）成分調査	県内におけるPM2.5の成分組成の割合や発生源の寄与割合などを把握するため、県内の調査地点で大気試料を2週間採取し、PM2.5の成分測定を実施（年4回） ※令和9年度に測定結果を公表	×	生活環境保全G 017-734-9242

環境政策課（生活環境保全G） 3/3

No.	項目	概要（いつ、どこで、何を）	投込	担当G、電話
7	十和田湖水質調査	十和田湖の水質の経年的な変化を把握するため、湖水を採水し、水質測定を実施	×	生活環境保全G 017-734-9242

## 資源循環推進課

No.	項目	概要（いつ、どこで、何を）	投込	担当G、電話
1	令和8年度産業廃棄物積載廃棄物積載車両調査の実施について	<p>産業廃棄物の不法投棄等の未然防止及び適正処理の推進のため、警察の協力を得て、産業廃棄物を積載する車両が法令の基準に適合しているか等を調査する。</p> <p>日時：5月中 実施予定場所：三戸町、平内町、平川市、むつ市大畑町</p>	○	<p>廃棄物・不法投棄対策G 017-734-9248</p>
2	定期水質モニタリング調査実施（田子町県境現場）	<p>青森・岩手県境に不法投棄された廃棄物による周辺環境への影響を把握するため田子町県境現場において定期的に実施する。</p> <p>結果は別途公表</p>	<p>○ (結果のみ)</p>	<p>県境再生・PCB廃棄物対策G 017-734-9261 (内線2821)</p>

自然保護課 1/2

No.	項目	概要（いつ、どこで、何を）	投込	担当G、電話
1	令和8年度 第1回狩猟免許試験（年4回）	6月27日（土）10:00～16:00 @青森県総合社会教育センター 申請期間：5月7日（木）～6月5日（金）	×	鳥獣対策グループ 017-734-9257
2	梵珠山撮影登山～春の梵珠をワンショット～	5月3日（日・祝） @自然ふれあいセンター 梵珠の春を彩る花々や風景などを撮影 ※申込受付終了	×	自然ふれあい推進グループ 017-734-9256
3	新緑トレッキング～ブナ岱を経て梵珠山へ～	5月10日（日） @自然ふれあいセンター 梵珠山の新緑と春の花を満喫しながらの登山 申込〆切：4/27（月）	×	自然ふれあい推進グループ 017-734-9256

自然保護課 2/2

No.	項目	概要（いつ、どこで、何を）	投込	担当G、電話
4	「ぼんじゅ春の写真展」	5月16日（土）～6月21日（日） @自然ふれあいセンター 写真愛好家の方々の自然・地域・文化 の写真展示会	×	自然ふれあい推進 グループ 017-734-9256
5	日曜観察会②	5月17日（日） @自然ふれあいセンター 各講師が設定したテーマで行う午前中 の観察会	×	自然ふれあい推進 グループ 017-734-9256
6	東岳トレッキング	5月31日（日） @青森市東岳（自然ふれあいセンター 集合） 青森市街や陸奥湾を展望できる東岳を 満喫 申込期間（予定） 5月1日（金）～5月15日（金）	×	自然ふれあい推進 グループ 017-734-9256

# 環境エネルギー部の取組

## 1 住宅用太陽光発電設備等共同購入事業及び

自家消費型太陽光発電設備等補助事業の募集について  
(エネルギー・脱炭素政策課)

## 2 一般廃棄物処理事業実態調査結果（令和6年度）について (資源循環推進課)

## 3 東京大学「最先端研究体験学習プログラム」参加高校生の募集について (原子力立地対策課)

環境エネルギー部の取組

住宅用太陽光発電設備等共同購入事業  
及び  
自家消費型太陽光発電設備等補助事業  
の募集について

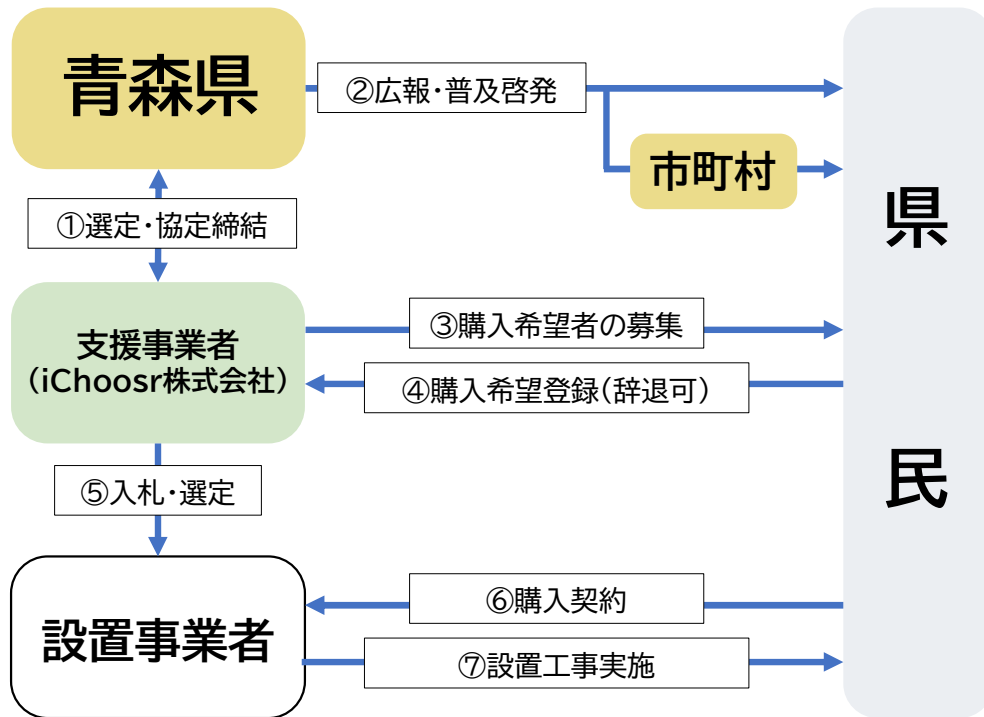
エネルギー・脱炭素政策課 地域脱炭素推進グループ

☎017-734-9243

# 1 青森県住宅用太陽光発電設備等共同購入事業について

県では、支援事業者と協力協定を締結し、住宅の屋根等への太陽光発電設備等の購入を希望する県民を募り、**スケールメリット**を生かした価格低減を促進し、太陽光発電設備等の普及拡大を図っています。

## 共同購入事業のスキーム



## 県の役割

- 支援事業者との協定締結
- 広報誌等を活用した広報活動
- 市町村への広報協力依頼

(参考)令和8年度 太陽光パネル+蓄電池の場合



青森県では  
市場価格から**33.6%OFF**

※太陽光パネル6.3kW+蓄電池10kWの一例

# 1 青森県住宅用太陽光発電設備等共同購入事業について

## 令和7年度の実績（取組初年度）

### 参加登録期間

令和7年4月2日（水）  
～令和7年8月27日（水）

参加登録件数 655件

契約件数 40件

項目		2025	
参加登録期間	期間	4/2~8/27	
	日数	147	
登録者数等	① 太陽光パネル	参加登録者数	61
		事前見積承諾数	24
		契約済数	3
	② 太陽光パネル +蓄電池	参加登録者数	422
		事前見積承諾数	125
		契約済数	26
	③ 蓄電池	参加登録者数	172
		事前見積承諾数	55
		契約済数	11
	合計	参加登録者数	655
		事前見積承諾数	204
		契約済数	40

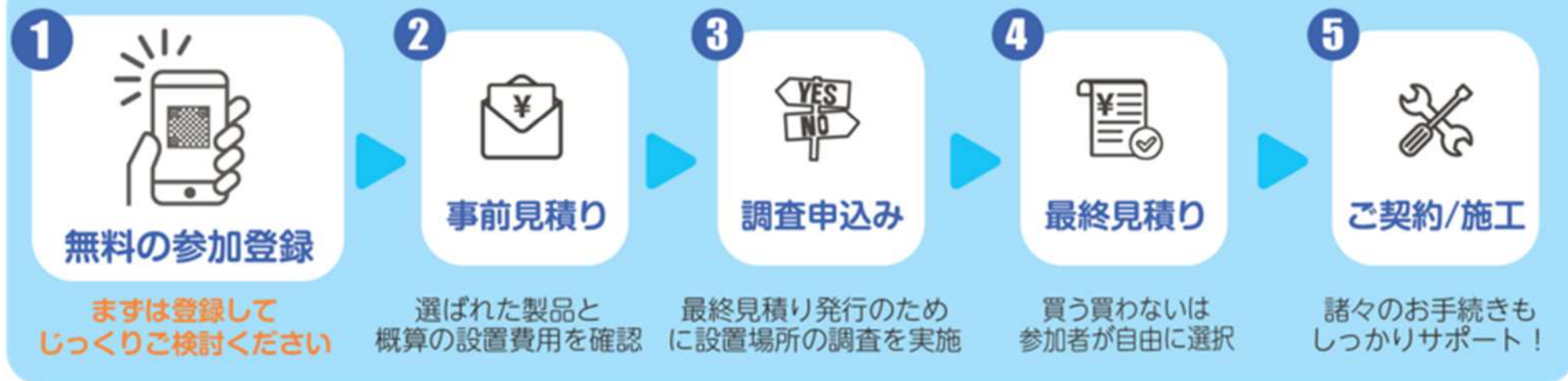
# 1 青森県住宅用太陽光発電設備等共同購入事業について

## 参加登録期間

令和8年4月14日(火) ~ 令和8年12月3日(木)

登録は3分!  
わかる範囲でOK!

## 参加登録から設置までの流れ



# 1 青森県住宅用太陽光発電設備等共同購入事業について

まずは、専用ウェブサイトで内容をご確認ください！

URL:<https://switchtogether.jp/solar-and-battery/aomori>

青森県 みんなのおうちに太陽光

検索

<お電話はこちら>

青森県 みんなのおうちに太陽光 事務局

電話番号:0120-723-100

受付時間:10時から18時まで(土・日・祝除く)

みんなのおうちに太陽光 青森県

太陽光パネル 蓄電池

つくる、ためる、つかう。  
共同購入で賢く導入、家計を助けるエコライフ。

2026年12/3まで

みんなのおうちに太陽光で、価格と安心のバランスを！

スケールメリットを活かしたおトクな価格

事務局による厳格な審査で製品・施工の品質確保

共同購入のおトクな割引率で購入いただけます

市場価格	太陽光パネル共同購入価格
約168万円	約119万円 <b>29.4%OFF</b>

お住まいの自治体等の補助金も利用できる場合がございます。

青森県民の皆さまへ

青森県では、2050年カーボンニュートラル(温室効果ガス排出実質ゼロ)の実現に向けて、住宅用太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業をスタートさせました。購入を希望する県民の皆様を多数募ることで、スケールメリットを生かし、よりお得に設備を購入することができます。この機会に、地球にやさしく、電気代の節約が期待できる太陽光パネル等のご自宅への設置を、ぜひご検討下さい。

青森県知事 宮下 宗一郎

## 2 青森県住宅用自家消費型太陽光発電設備等導入支援事業費補助金について

県では、県民の皆様の住宅用太陽光発電設備・蓄電池の導入経費を支援する補助金制度を令和7年度から実施しています。

<ポイント>

- ☑ 国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用
- ☑ 令和8年度からは、市町村が交付申請先に
- ☑ 申請受付用「コールセンター」を設置し、県民の皆様の補助金活用をサポート！

## 2 青森県住宅用自家消費型太陽光発電設備等導入支援事業費補助金について

### 令和7年度の実績（取組初年度）

- 1. 補助事業実施期間**  
令和7年11月11日～令和8年2月27日
- 2. 補助申請期間**  
令和7年11月11日～令和7年12月28日(先着順)
- 3. 補助対象者**  
青森県内の住宅に太陽光発電設備を設置する個人(PPA・リースは除く)
- 4. 補助対象**  
自家消費型(FIT認定を受けない)太陽光発電設備及びそれに付帯する蓄電池
- 5. 補助金額**  
太陽光発電設備:5万円/kW(上限25万円)  
蓄電池 :蓄電池価格の1/3(上限35万円)

補助金執行額 **25,992**千円/30,000千円

### 各市町村ごとの実績件数

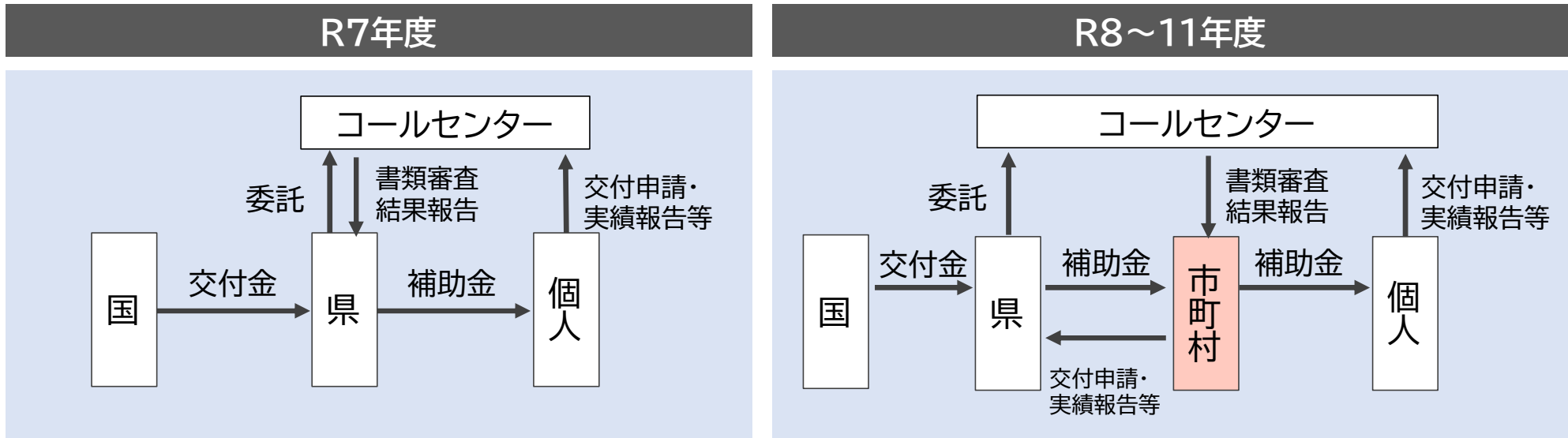
市町村名	実績件数
八戸市	12
弘前市	8
青森市	5
十和田市	5
五所川原市	4
三沢市	2
五戸町	2
黒石市	1
つがる市	1
平川市	1
鱒ヶ沢町	1
藤崎町	1
板柳町	1
鶴田町	1
中泊町	1
東通村	1
南部町	1
合計	48

## 2 青森県住宅用自家消費型太陽光発電設備等導入支援事業費補助金について

### 令和7年度事業からの変更点

県→個人に対する直接補助から、市町村を経由した間接補助へ移行

#### 補助スキーム(案)



## 2 青森県住宅用自家消費型太陽光発電設備等導入支援事業費補助金について

### 事業スケジュール(案)



公募開始時期等のスケジュールが決まり次第、  
改めて県HP等でお知らせします

## 2 青森県住宅用自家消費型太陽光発電設備等導入支援事業費補助金について

太陽光パネル  
(自家消費型のみ)  
5万円/kW  
上限25万円

蓄電池(左記付帯設備)  
「蓄電池価格(円/kWh)の1/3」又は  
「蓄電池価格14.1万円/kWh(工事費込み・  
税抜き)の1/3」の小さい方の金額  
上限35万円

- ☑条件などの詳細はホームページでご確認ください(近日公開)
- ☑事業用太陽光発電設備等導入支援事業も実施予定  
(担当:地域企業支援課)
- ☑コールセンターは住宅用・事業用補助金も共通です。

## まとめ

- 一定の要件を満たせば、2つの支援制度を併用することも可能です。
- 令和8年度は、より市町村との連携を深めて実施していきます。
- 太陽光発電設備や蓄電池の設置に興味のある県民の方々に制度を支援制度を活用いただけるよう、周知に御協力をお願いします！

環境エネルギー部の取組

一般廃棄物処理事業実態調査結果  
(令和6年度) について

資源循環推進課 循環型社会推進グループ

☎017-734-9249

## 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

### 【一般廃棄物処理事業実態調査とは?】

- 一般廃棄物行政の推進に関する基礎資料を得ることを目的に、環境省が毎年度実施している調査です。
- 各都道府県・各市町村における、**1人1日当たりのごみ排出量**や**リサイクル率**などを取りまとめて公表しています。

※1人1日当たりのごみ排出量 (g/人日)

= ごみ総排出量(計画収集量+直接搬入量+集団回収量) / 総人口 / 365又は366

※リサイクル率 (%)

= (直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量) / (ごみ処理量+集団回収量) × 100

## 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

### 【一般廃棄物に係る目標値と実績値(直近3年間)】

- 1人1日当たりのごみ排出量は前年度から**16g**の減。  
(現在の統計方法となった平成12年度以降、過去最少の数値)
- リサイクル率は低下傾向。

	目標値 (R7)	R4	R5	R6
1人1日当たりのごみ排出量(g)	940g	991g (全国880g)	967g (全国851g)	951g (全国839g)
リサイクル率(%)(行政回収分)	17.0%	14.0% (全国19.6%)	12.6% (全国19.5%)	11.9% (全国19.3%)
リサイクル率(%)(民間回収分含む)※	34.0%	29.2%	28.2%	27.6%

※リサイクル率(民間回収分含む)は、県の独自調査による。

# 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

## 【本県のごみ排出量】

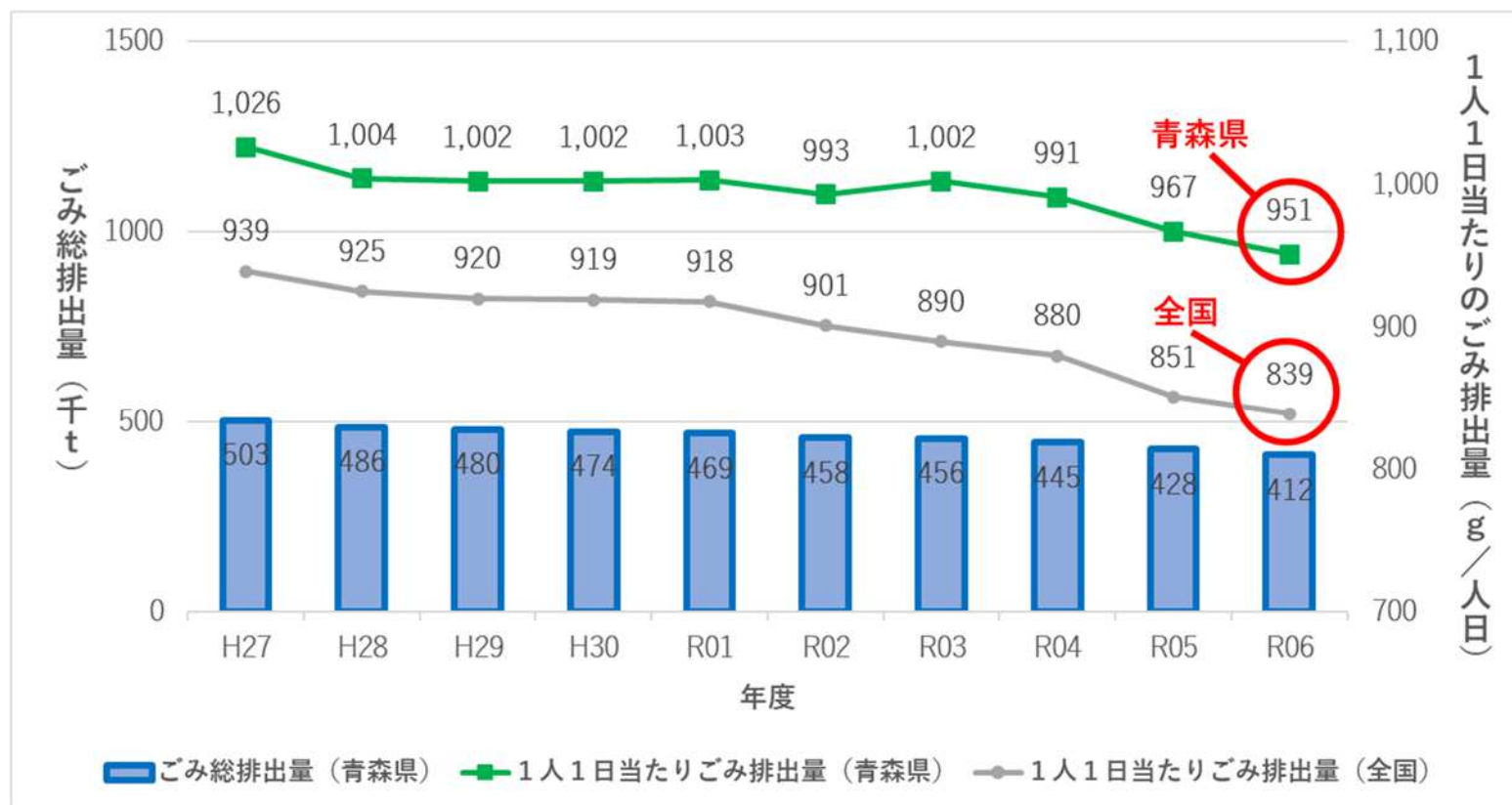
- ・ごみ総排出量は減少傾向。
- ・1人1日当たりのごみ排出量は、生活系ごみ、事業系ごみともに微減。

区分	令和4年度	令和5年度 (1)	令和6年度 (2)	増減 (2) - (1)	増減割合
ごみ総排出量	444,849t	427,952t	<b>412,136t</b>	<b>△ 15,816t</b>	△3.7%
生活系	304,220t	288,562t	278,932t	△ 9,630t	△3.3%
事業系	140,629t	139,390t	133,204t	△ 6,186t	△4.4%
1人1日当たり	991g	967g	<b>951g</b>	<b>△ 16g</b>	△1.7%
生活系	678g	652g	644g	△ 8g	△1.2%
事業系	313g	315g	307g	△ 8g	△2.5%
総人口※	1,229,378人	1,209,237人	1,187,255人	△ 21,982人	△1.8%

※各年10月1日現在の総人口(出典:住民基本台帳人口)

# 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

## 【ごみ排出量の推移】



## 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

### 【現状分析・今後の目標(ごみ排出量)】

- ⇒ 1人1日当たりのごみ排出量の減少は、各市町村の施策効果や、近年の物価高騰による消費の減退が要因と考えられる。
- ⇒ プラスチック分別の徹底のほか、食品ロスの削減や紙ごみのリサイクルの推進等追加施策の実施によって、令和5年度までの10年間で上回る減少率年1.0%の実現を目指す。  
(令和12年度目標値：900g／人日)

# 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

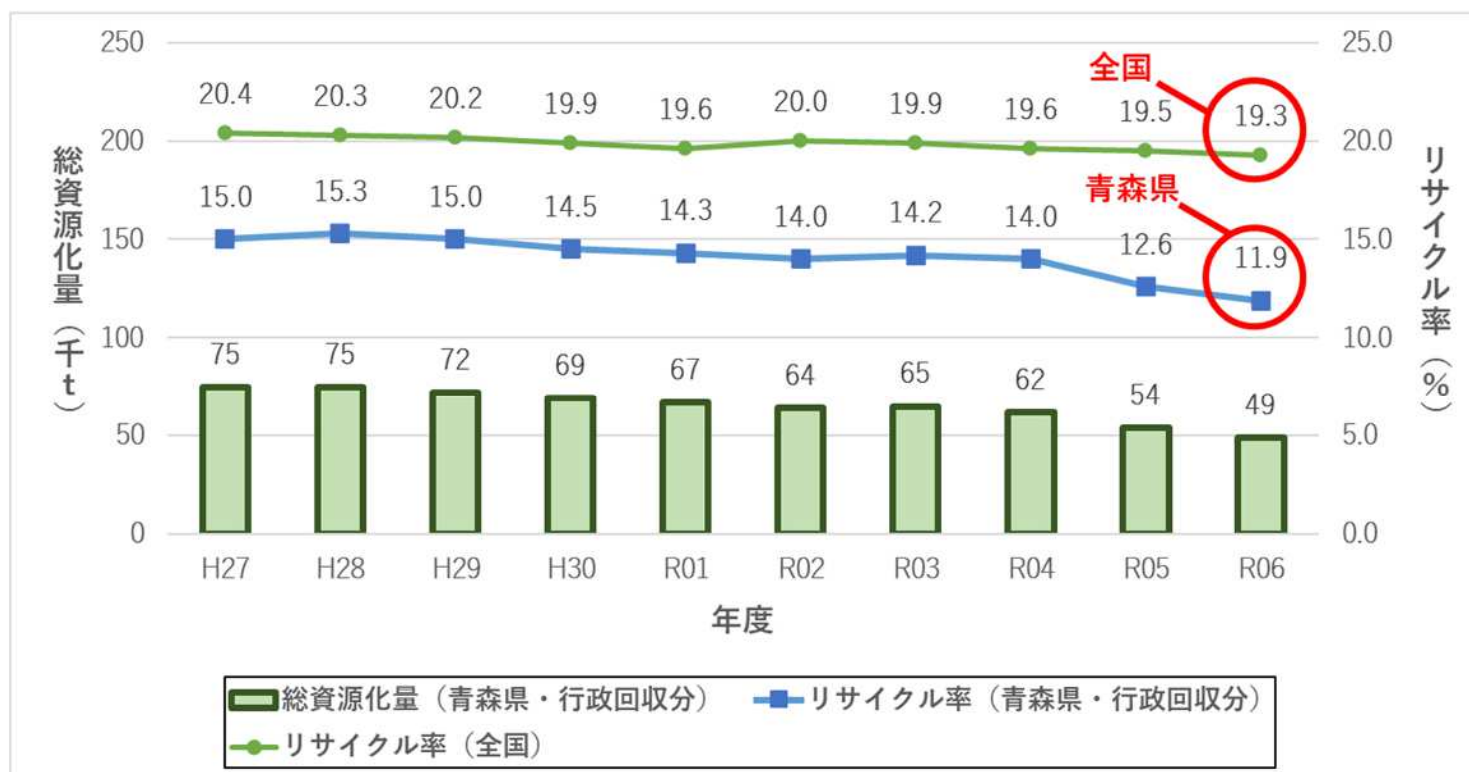
## 【本県のリサイクル率】

- ・資源化量、リサイクル率は、いずれも低下傾向。

区分		令和4年度	令和5年度 (1)	令和6年度 (2)	増減 (2) - (1)
行政	資源化量	62,138t	54,291t	<b>48,995t</b>	△ 5,296t
	1人1日当たり	138g	123g	<b>113g</b>	△ 10g
	リサイクル率	14.0%	12.6%	<b>11.9%</b>	<b>△0.7ポイント</b>
民間	資源化量	96,027t	93,521t	<b>89,930t</b>	△ 3,591t
	1人1日当たり	214g	211g	<b>208g</b>	△ 3g
合計	資源化量	158,165t	147,812t	<b>138,925t</b>	△ 8,887t
	1人1日当たり	352g	334g	<b>321g</b>	△ 13g
	リサイクル率	29.2%	28.2%	<b>27.6%</b>	<b>△0.6ポイント</b>

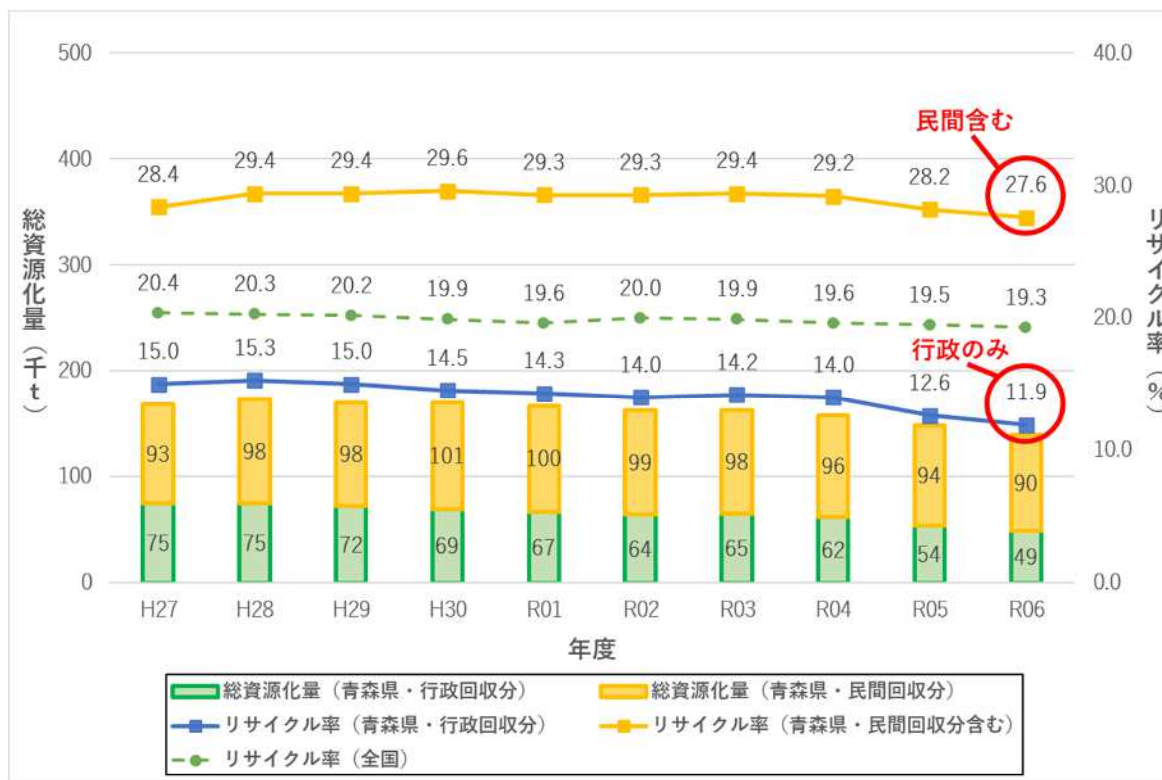
# 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

## 【リサイクル率の推移(行政回収分)】



# 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

## 【リサイクル率の推移(民間回収分を含む)】



## 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

### 【現状分析・今後の目標(リサイクル率)】

⇒ ごみ総排出量は減少しているが、それ以上に資源化量も減少しているため、リサイクル率は緩やかな低下傾向にある。

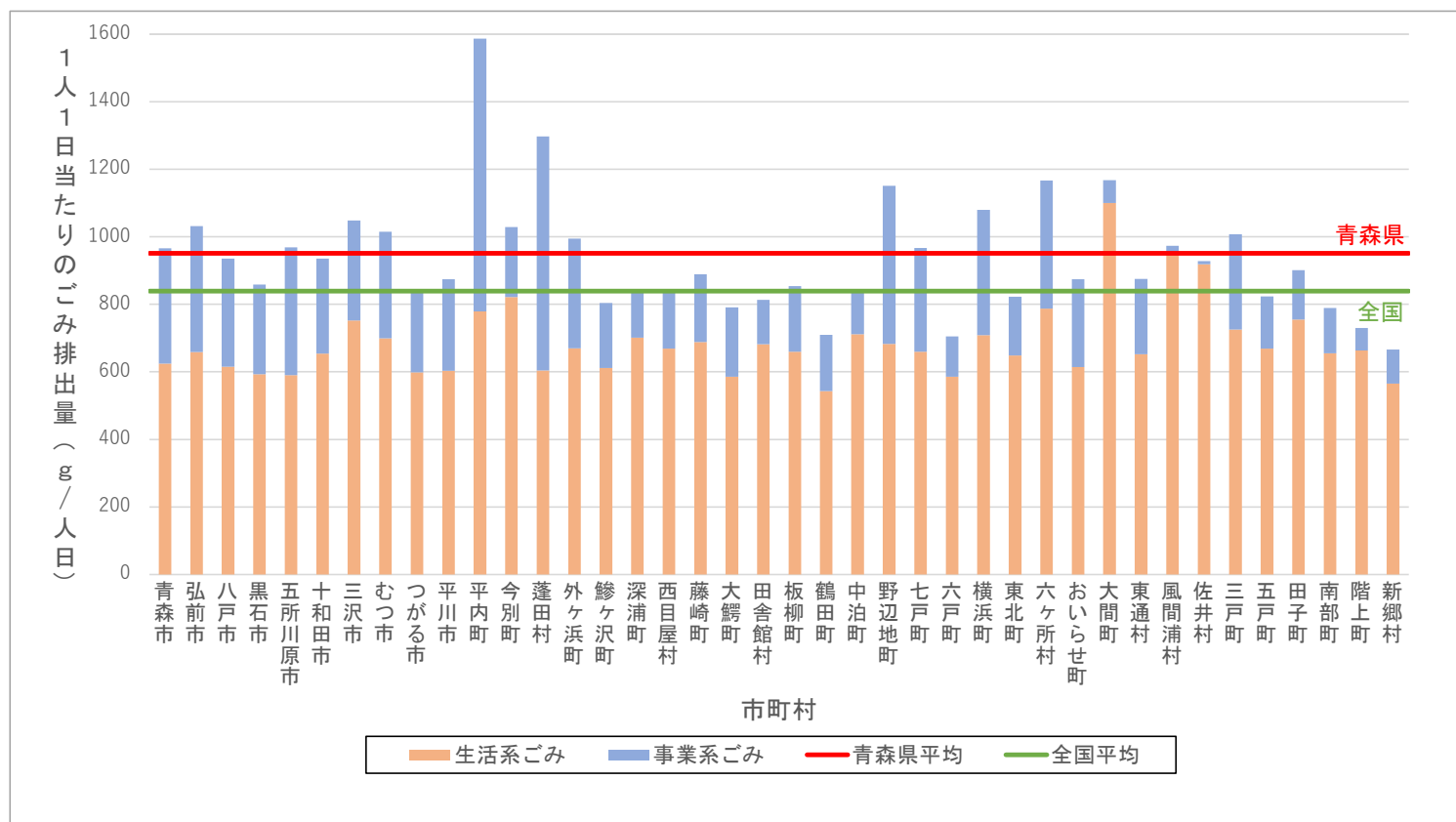
なお、民間業者による資源化量も減少傾向にあるが、民間業者による資源化物回収の動きは継続されている。

⇒ 全国に比べて資源化量の少ない紙類(8割)及びプラスチック類(4割)を中心とする資源化量増加施策の実施によって、各年1.5ポイントのリサイクル率向上の実現を目指す。

(令和12年度目標値：**20.0%**(行政回収)、**40.0%**(民間回収含))

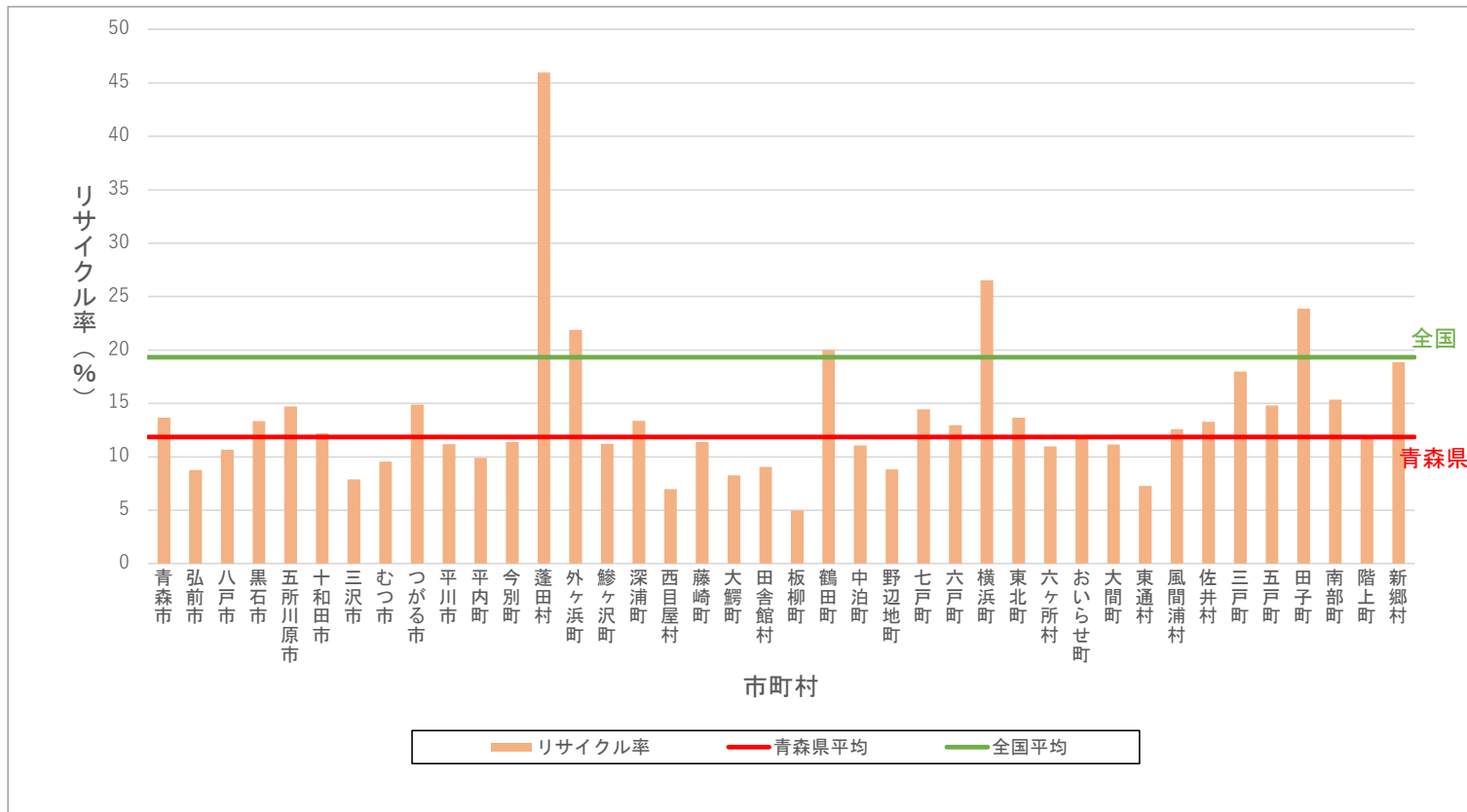
# 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

## 【県内各市町村の1人1日当たりのごみ排出量】



# 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

## 【県内各市町村のリサイクル率】



## 一般廃棄物処理事業実態調査結果(令和6年度)について(資源循環推進課)

### 「第5次循環計画」(令和8~12年度)

#### (1) 行政・民間事業者等各主体の連携強化による3R+の推進

- ⇒市町村及び事業者等を構成員とする「3R推進地域連携会議」の開催
- ⇒再生可能資源への代替、リユース促進等循環経済への対応を踏まえた取組拡充・実践

#### (2) 市町村が抱える地域課題の解決

- ⇒農水産業系廃棄物処理に課題を抱える市町村の技術的支援や処理困難物等の課題解決

#### (3) プラスチック資源循環の推進

- ⇒プラスチックごみ削減、再生利用、適正処理に向けた市町村や民間事業者等への支援

#### (4) 食品ロス削減対策の推進

- ⇒「てまえどり」「3010運動」など食品廃棄物や食品ロスの削減に向けた普及啓発実施

## 環境エネルギー部の取組

# 東京大学「最先端研究体験学習プログラム」 参加高校生の募集について

原子力立地対策課 広報企画グループ

☎017-734-9738

あおり E&E PREVIEW

青森県環境エネルギー部

令和8年4月27日

## 参加高校生の募集について（原子力立地対策課）

令和8年度新規事業

東京大学 原子力国際専攻 特別協力

# 東京大学で学ぶ

# 最先端研究 体験学習プログラム

次世代の科学者・技術者をめざす高校生の皆さんへ

# プログラムの主な内容



## 特別講義の受講

世界の第一線で活躍する教授陣による特別講義。最前線の知見を直接学びます。



## 研究の舞台をのぞく

東京大学本郷キャンパスの研究設備・実験室を訪問し、研究を疑似体験します。



## テーマ別ディスカッション

参加者同士で意見を交わし、科学技術の未来や自分たちの役割を考えます。

東京大学 原子力国際専攻では、原子力工学の研究で培われた技術と知見を基盤に、次世代原子炉や核融合技術といった未来のエネルギー開発、加速器や量子ビームなどの高度放射線利用技術、さらにはコンピュータシミュレーションやAIを駆使した先進的な研究を展開しており、これらの最先端研究の現場にふれることができます。(詳細は東京大学と調整中)

## 2泊3日のスケジュール

---

### Day 1: 移動日

東京へ移動。プログラムの詳細説明。

Day 2: 東京大学においてプログラム参加  
特別講義、研究設備等の見学、意見交換。

### Day 3: 研究施設の視察

茨城県内の原子力関連研究施設を訪問。



東京大学：安田講堂

# 参加者を募集しています

**対象：**将来、原子力をはじめとする先端科学技術の研究開発を通じて、社会や地球の未来に貢献したいと考える高校生（10名程度）

## 募集概要

日 程：令和8年7月29日(水)～31日(金)

参加費：無料

(県内新幹線駅集合。自宅から新幹線駅までの交通費、夕食代は自己負担)

場 所：東京大学本郷、茨城県内施設

## 応募方法

締 切：令和8年5月26日(火) 必着

提出物：参加申込書、自己活動歴、小論文

応募先：県原子力立地対策課 

詳細は県ホームページから→



あおり E&E PREVIEW

青森県環境エネルギー部

令和8年4月27日

本日はご出席くださりありがとうございました

毎月下旬の開催にあたり、報道機関の皆さまのご意見を参考に進行内容を改善してまいります

引き続き環境エネルギー部の取組の紹介について、ご協力よろしくお願いたいたします

青森県環境エネルギー部